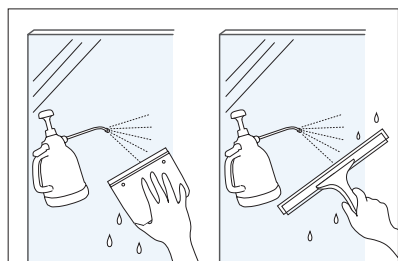


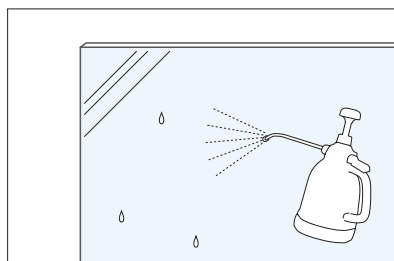
施工方法

■ 水貼り施工



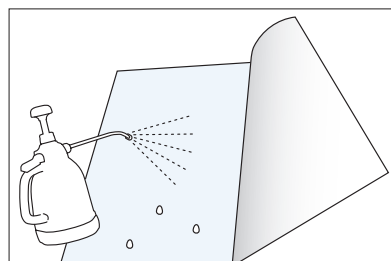
① ガラスの清掃

水500ccあたり5滴前後(季節や施工環境に応じて調整)の中性洗剤を入れた水溶液を窓ガラスにスプレーし清掃します。固く付着している汚れは、ガラススクレイパーを使って落としてください。



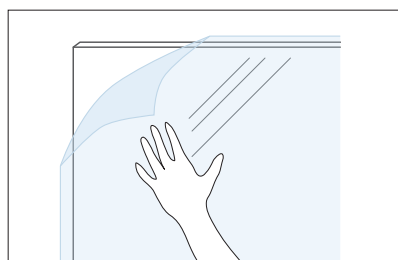
② ガラス面へのスプレー

清掃後、水溶液をガラス面にたっぷりとスプレーしてください。低温時には必ずガラスを暖めてください。



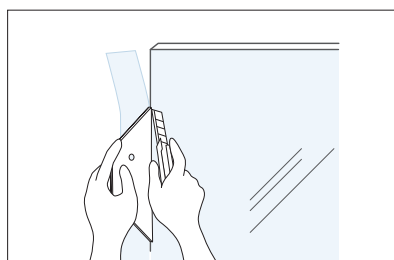
③ ガラスフィルムの裁断

ガラスフィルムをあらかじめ窓寸法に合わせて若干大きめに裁断し、折れキズがつかないよう注意して裏面のセパレーターを剥がしながら、糊面に水溶液をたっぷりとスプレーしてください。



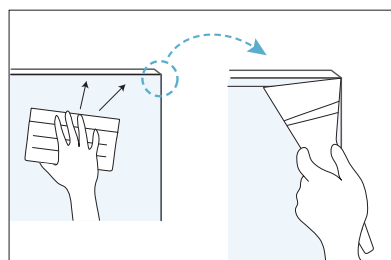
④ ガラスフィルムの貼り付け-1

窓枠より2mmくらい内側にガラスフィルムを貼り付けます。フィルムの表面にも水溶液をスプレーし、スキージーでキズがつかないよう中心より外側へ強く細かくしごきながら水を押し出してください。



⑤ ガラスフィルムの貼り付け-2

貼り付け後、窓枠より大きい部分は、2mmくらい内側のところで切断し、ジョイントする場合はあらかじめ化粧断ちし、隙間を1mmほど空けて突き付けで施工してください。



⑥ 仕上げ

仕上げに再度フィルムの表面に水溶液をスプレーして、スキージーで水を押し出してください。最後にペーパータオルを巻いたプラスチックヘラでエッジ部分を水抜きしてください。

〈注意事項〉

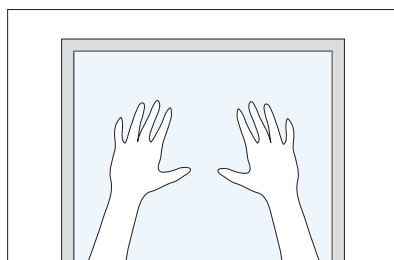
- 表面に凹凸のある商品はエッジ部分を特にしっかりと圧着してください。

■ ドライ施工 フリーフィットⅢ(GF1421)・フリーフィットⅢ パール(GF1456)の推奨施工方法



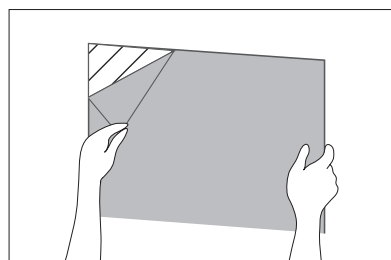
① ガラスの清掃

水500ccあたり5滴前後(季節や施工環境に応じて調整)の中性洗剤を入れた水溶液を窓ガラスにスプレーし清掃します。



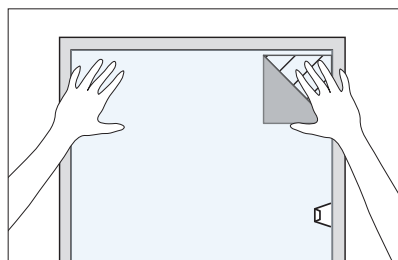
② ガラスフィルムの裁断

貼り付け対象の窓ガラスにフィルムをあてがい、サイズの確認・裁断をします。
※貼り付け時の裁断は難しいため、事前に窓サイズに合わせて裁断しておきます。



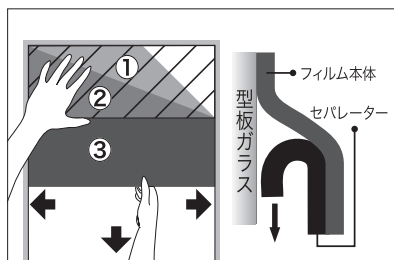
③ セパレーターを剥がす

端から三角形に5cm程度セパレーターを剥がして、折り曲げます。
※接着面に触れないようにしてください。



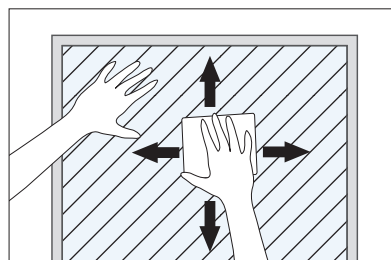
④ ガラスフィルムの貼り付け-1

しっかりと位置を確認してから、接着面をガラス上部にあてがい、フィルム表面を“軽く”指で押して仮止めをします。



⑤ ガラスフィルムの貼り付け-2

セパレーターを下方に①→②→③と徐々に剥がしながら、上部から少しずつガラス面に貼り付けていきます。
③の状態からは、まっすぐ下方に剥がし貼り付けていきます。
※フィルムの両側面および下部が合っているか確認しながら行います。
※セパレーターは水平を保って剥がし折れ曲がらないように注意してください。



⑥ 貼り込み・仕上げ

柔らかい布を当ててまんべんなくフィルムの接着面をなじませるように貼り込みます。
※必要に応じてペーパータオルなどを厚く巻いたプラスチックスキージーで整えてください。

〈注意事項〉

- 施工液を使用しないドライ施工です。清掃後の水分は、しっかり乾燥させてください。
- 接着力が強いので、接着面と他のものが触れないようにご注意ください。
- 一度貼り付いた部分を剥がすと、その部分のみ白濁することがあります。また、接着力が低下することがあります。